

## 2019年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年3月1日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285  
 四半期報告書提出予定日 2019年3月15日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年10月期第1四半期の連結業績（2018年11月1日～2019年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第1四半期	4,404	9.8	453	25.5	461	19.8	302	4.0
2018年10月期第1四半期	4,010	10.1	361	25.0	385	2.2	290	22.2

(注) 包括利益 2019年10月期第1四半期 302百万円 (3.1%) 2018年10月期第1四半期 293百万円 (△21.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第1四半期	40.13	—
2018年10月期第1四半期	38.57	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第1四半期	22,748	17,874	78.6
2018年10月期	22,856	17,722	77.5

(参考) 自己資本 2019年10月期第1四半期 17,874百万円 2018年10月期 17,722百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2019年10月期	—	—	—	—	—
2019年10月期(予想)	—	18.00	—	22.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年10月期の連結業績予想（2018年11月1日～2019年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,800	8.1	720	3.6	730	△0.3	475	△9.8	62.97
通期	18,000	6.3	1,570	6.7	1,600	9.7	1,070	5.4	141.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年10月期 1 Q	8,144,400株	2018年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2019年10月期 1 Q	600,923株	2018年10月期	600,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年10月期 1 Q	7,543,477株	2018年10月期 1 Q	7,543,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示変更について）

「2019年10月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
3. その他 .....	9
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年11月1日～2019年1月31日)における世界経済は、欧州、中国の景気は減速傾向が見られるものの、米国は堅調さを維持しており、全体として緩やかな成長で推移しました。一方、わが国経済におきましては、企業収益は堅調に推移し、設備投資や個人消費の持ち直しもあり、緩やかな景気回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループは独自性のある高機能性製品や環境対応型製品の開発を行うとともに、販路拡大に向け国内外で営業活動を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,404百万円(前年同期比9.8%増)、営業利益453百万円(前年同期比25.5%増)、経常利益461百万円(前年同期比19.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益302百万円(前年同期比4.0%増)となりました。

」セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械向け塗料「スーパーワン/Super One®」、環境対応の粉体塗料が堅調であったことで、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。建材用塗料分野では、新設住宅着工数が伸び悩む中、戸建て住宅向け高級商材への需要が増え、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。利益につきましては、原材料価格の高騰の影響を受け前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、塗料事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は2,620百万円(前年同期比5.1%増)、セグメント利益は270百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

## ②ファインケミカル事業

自動車内装用コーティング剤の販売が堅調に推移したことやUV硬化型コーティング剤がスマホアクセサリへ採用されたことで、売上高は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は705百万円(前年同期比27.4%増)、セグメント利益は269百万円(前年同期比114.4%増)となりました。

## ③シンナー事業

既存ユーザーへの販売量が順調に伸び、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。利益につきましては、新工場の減価償却費の負担は軽減したものの、原材料価格の高騰が続いており前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、シンナー事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は1,078百万円(前年同期比12.0%増)、セグメント利益は55百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が216百万円減少したものの、その他流動資産が209百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,634百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が51百万円、繰延税金資産が47百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は22,748百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が41百万円、未払法人税等が92百万円、賞与引当金が144百万円減少したことによるものであります。固定負債は699百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が17百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は4,874百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は17,874百万円となり、前連結会計年度末に比べ151百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を302百万円計上した一方で、配当金の支払150百万円があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.6%(前連結会計年度末は77.5%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の連結業績予想につきましては、2018年12月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,208,891	6,992,394
受取手形及び売掛金	5,350,196	5,298,705
電子記録債権	305,119	325,045
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	1,192,114	1,185,093
仕掛品	36,933	39,578
原材料及び貯蔵品	636,884	664,228
その他	505,284	715,041
貸倒引当金	△5,744	△5,800
流動資産合計	16,129,679	16,114,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,707,512	2,674,028
機械装置及び運搬具(純額)	1,259,656	1,209,227
土地	1,737,249	1,737,249
その他(純額)	181,660	213,930
有形固定資産合計	5,886,078	5,834,436
無形固定資産	175,462	176,780
投資その他の資産		
投資有価証券	439,708	440,566
繰延税金資産	73,546	25,610
その他	153,165	157,782
貸倒引当金	△1,236	△724
投資その他の資産合計	665,183	623,235
固定資産合計	6,726,725	6,634,452
資産合計	22,856,405	22,748,739
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,164,980	3,123,268
電子記録債務	—	3,943
未払法人税等	179,512	86,816
賞与引当金	249,858	105,237
役員賞与引当金	36,800	8,951
その他	821,603	846,418
流動負債合計	4,452,755	4,174,636
固定負債		
繰延税金負債	5,744	22,815
役員退職慰労引当金	304,945	307,171
退職給付に係る負債	165,625	163,067
その他	204,867	206,647
固定負債合計	681,182	699,701
負債合計	5,133,938	4,874,338

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	12,676,948	12,828,806
自己株式	△516,255	△516,255
株主資本合計	17,103,571	17,255,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,286	174,057
為替換算調整勘定	459,771	461,193
退職給付に係る調整累計額	△17,162	△16,278
その他の包括利益累計額合計	618,895	618,973
非支配株主持分	—	—
純資産合計	17,722,466	17,874,401
負債純資産合計	22,856,405	22,748,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
売上高	4,010,981	4,404,947
売上原価	2,944,660	3,243,462
売上総利益	1,066,320	1,161,485
販売費及び一般管理費	704,879	707,860
営業利益	361,440	453,624
営業外収益		
受取利息	669	905
受取配当金	5,884	6,000
貸倒引当金戻入額	405	12
為替差益	5,830	—
物品売却益	4,646	6,370
その他	9,509	3,996
営業外収益合計	26,944	17,286
営業外費用		
支払利息	3	4
売上割引	3,036	3,100
為替差損	—	6,049
その他	127	222
営業外費用合計	3,167	9,376
経常利益	385,218	461,534
特別利益		
固定資産売却益	4,539	68
特別利益合計	4,539	68
特別損失		
固定資産処分損	601	935
特別損失合計	601	935
税金等調整前四半期純利益	389,156	460,667
法人税、住民税及び事業税	32,695	95,625
法人税等調整額	65,507	62,314
法人税等合計	98,203	157,940
四半期純利益	290,953	302,726
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,953	302,726

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
四半期純利益	290,953	302,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,751	△2,228
為替換算調整勘定	12,135	1,422
退職給付に係る調整額	282	883
その他の包括利益合計	2,665	77
四半期包括利益	293,618	302,804
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	293,618	302,804
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年11月1日至2018年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,494,026	553,826	963,128	4,010,981	—	4,010,981
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,490	2,175	74,959	88,625	△88,625	—
計	2,505,517	556,001	1,038,088	4,099,607	△88,625	4,010,981
セグメント利益	314,028	125,836	56,340	496,205	△134,764	361,440

(注) 1. セグメント利益の調整額△134,764千円は、セグメント間取引消去6,935千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△141,700千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年11月1日至2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	2,620,672	705,311	1,078,963	4,404,947	—	4,404,947
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,678	4,811	91,123	98,613	△98,613	—
計	2,623,351	710,122	1,170,086	4,503,560	△98,613	4,404,947
セグメント利益	270,578	269,778	55,635	595,992	△142,368	453,624

(注) 1. セグメント利益の調整額△142,368千円は、セグメント間取引消去7,258千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△149,627千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。